

区 分	内 容
発生時期	令和3年1月 午前8時15分頃
業 種	土木工事業
発生状況	バックホウのオペレータが乗車した際、上着が操作レバーに絡まりアームが旋回し、近くにいた作業員3名が接触負傷した。うち1名は左足骨折、他2名は打撲を負った。
当該事業者の 今後の対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・バックホウ乗降時はエンジンを停止する。</li><li>・運転席に「乗降時のエンジンストップ」等の注意喚起ステッカーを貼る。</li><li>・バックホウ運転手は上着をズボンに入れるなど操作レバーに絡まない服装にする。</li></ul>

区 分	内 容
発生時期	令和3年1月 午前8時48分頃
業 種	水道施設業
発生状況	バックホウによりダンプトラックから荷を下ろす際、後退するバックホウと、一般車両を誘導中の交通誘導員が接触し、交通誘導員が左足を骨折した。
当該事業者の 今後の対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・声掛け注意喚起を徹底し、バックホウ作業範囲を作業員立入禁止にする。</li><li>・建設機械事故防止、危険予知活動の徹底と安全意識の向上させる。</li><li>・バックホウの死角検証を行い作業員全員が死角を把握する。</li></ul>

区 分	内 容
発生時期	令和2年11月 午後1時20分頃
業 種	建築工事業
発生状況	内装工事で、軽量鉄骨壁下地間に取付ける合板を電動丸ノコで切断中に、右手小指下小指球あたりに機械が接触し創傷を負った。
当該事業者の 今後の対策	作業前に電源の入切り・保護カバー・ブレーキの確認等を行う。 マスク・ゴーグルを着用し、正しい姿勢と利き腕で作業する。 切断する材料については、作業台を用い固定して行う。

区 分	内 容
発生時期	令和2年6月 午後4時頃
業 種	土木工事業
発生状況	水中型枠作業終業後、護岸から吊り下げた梯子を登っているとき、手足を滑らせて、高さ3mの位置から海中に落下して右足を骨折した。
当該事業者の 今後の対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・梯子を長くし(4m×2段)、護岸の勾配よりも緩くして設置する。</li><li>・梯子の上端固定を強固にし、フェンス内側に踏み台を設置する。</li><li>・梯子の昇降時には、補助員を配備する。</li></ul>

区 分	内 容
発生時期	令和2年5月 午後2時頃
業 種	土木工事業
発生状況	法面作業において、親綱と接続器具の確認が不十分であったため、地面に落下し左腕を骨折した。
当該事業者の 今後の対策	特別安全教育、KYK(危険予知活動)の徹底 作業前に親綱、安全帯、固定器具の確実な点検